

〈ご参考資料〉 2019年度助成先一覧

◆ 若手研究者のためのチャレンジ研究助成

No.	氏名	所属・肩書き	研究テーマ
1	荒木 健哉	立命館大学大学院先端総合 学術研究科 一貫制博士課程	宝くじの人類学：ICT技術と結びついたギャンブル実践に着目して
2	井上 果歩	東京藝術大学大学院音楽 研究科 博士後期課程	「長い13世紀」のヨーロッパの音楽文化に見る 創造性
3	内川 勇太	東京大学大学院人文社会系 研究科 博士課程	9-10世紀アングロ=サクソン期イングランド における貨幣制度
4	遠藤 寛文	神奈川大学外国語学部 特任助教	北米辺境から見る19世紀初頭アメリカの社会 不安と自意識
5	岡山 誠子	ロンドン大学東洋アフリカ 研究学院政治・国際学科 博士課程	政党組織の崩壊とエスニック・マイノリティの 政治的代表 —— インドの事例から ——
6	川嶋 稔哉	ペンシルベニア大学大学院 歴史学科 博士課程	戦間期日本とドイツにおける文字改革運動の 経済史的研究
7	河出 奈奈美	ヨーク大学美術史学科 博士課程	19世紀イギリスにおける中産階級アート コレクター研究
8	河本 毬馨	筑波大学大学院図書館情報 メディア研究科 博士後期課程	公共図書館における社会的分断を乗り越える ための〈場〉としての機能と役割に関する基盤的 研究
9	清水 紀子	北海道大学大学院法学研究科 博士後期課程	医薬品開発促進のための特許制度と薬事制度の 役割分担
10	鈴木 修斗	筑波大学大学院生命環境科学 研究科 博士後期課程	生活の質とワークライフバランスを求めた熟練 労働者の移住に関する研究
11	鈴木 麻記	東京大学大学院情報学環 特任研究員	キャラクターの権利 —— 存立条件としての 著作権、その変遷と現在

1 2	高柳 峻秀	東京大学大学院総合文化 研究科 博士後期課程	近代中国における日本学 ―― 知日派集団の 組織的日本研究・啓蒙活動に着目して
1 3	辻 慎一郎	東京藝術大学美術学部 教育研究助手	近代東京・大阪の劇場建築における劇場計画の 変容過程に関する研究
1 4	濱島 ゆり	ブリストル大学医学部 博士課程	診療現場における医療資源分配に関する意思 決定過程の解明に関する研究
1 5	保子 英之	大阪市立大学大学院医学 研究科 研究生	美的魅力を処理する神経メカニズムの脳磁計を 用いた検討
1 6	山田 健	北海道大学大学院法学研究科 博士後期課程	中央 ― 地方関係論の再構成：中央省庁出先機関 の活動を手がかりとして

(敬称略、肩書きは申請当時、氏名50音順)

以 上